

アンケート結果（分析）

1）調査概要

市民アンケート調査	
対 象	e モニター登録者
期 間	令和 6 年 10 月 11 日（金）～18 日（金）
方 法	web 回答
回収数	配布：688 通、回収：562 通 回収率：81.7%
バス乗降調査	
対 象	名鉄バス岡崎・安城線、安城線及びあんくるバスの対象便の全利用者
期 間	令和 6 年 10 月 11 日（金）～28 日（月）
方 法	バス車内での配布・回収
回収数	3,938 通
バス利用者アンケート調査	
対 象	名鉄バス岡崎・安城線、安城線及びあんくるバスの対象便の全利用者
期 間	令和 6 年 10 月 11 日（金）～28 日（月）
方 法	バス車内での配布・郵送回収（Web 回答を含む）
回収数	配布：1,686 通、回収：490 通、回収率：29.1%

2)結果概要

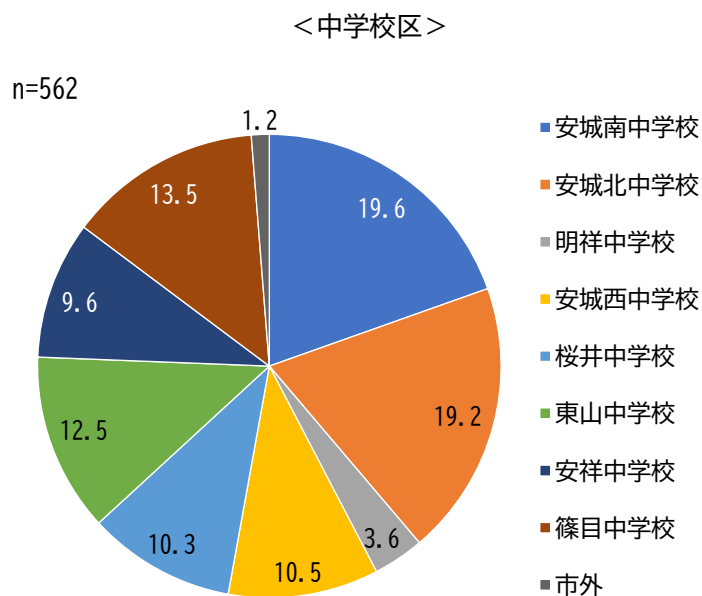
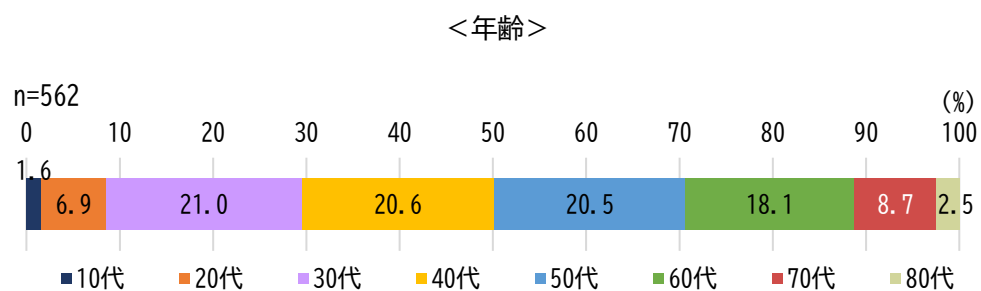
(1)市民アンケート調査

① 回答者の属性

【e モニター基本情報】

■年齢については、「10 代」「80 代」の割合が少ないものの、その他の世代からは幅広く回答を得ている。

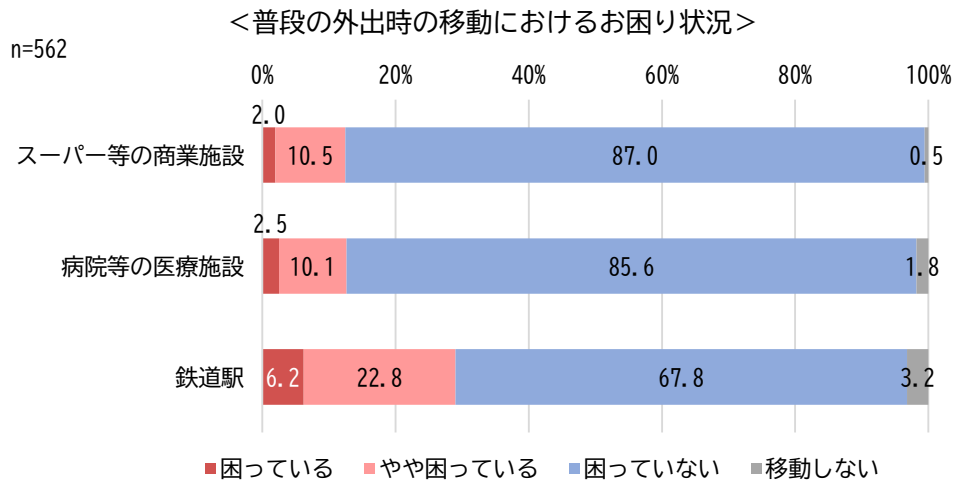
■中学校区については、「安城南中学校」「安城北中学校区」の割合が高く、それぞれ 20%程度を占めている一方で、「明祥中学校」は最も低く、約 4 %となっている。



②-1 普段の外出時の移動におけるお困り状況

【市民アンケート 問 1-3】

■どの目的も「困っていない」が最も高いが、鉄道駅は他の目的と比べて「困っている」、「やや困っている」の割合が高くなっている。

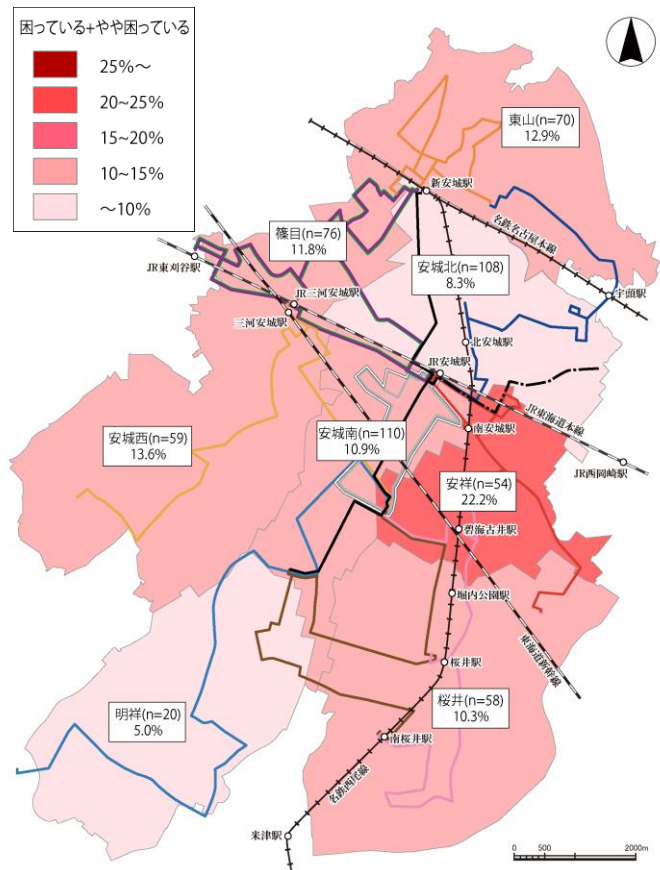


②-2 普段の外出時の移動におけるお困り状況(中学校区別)

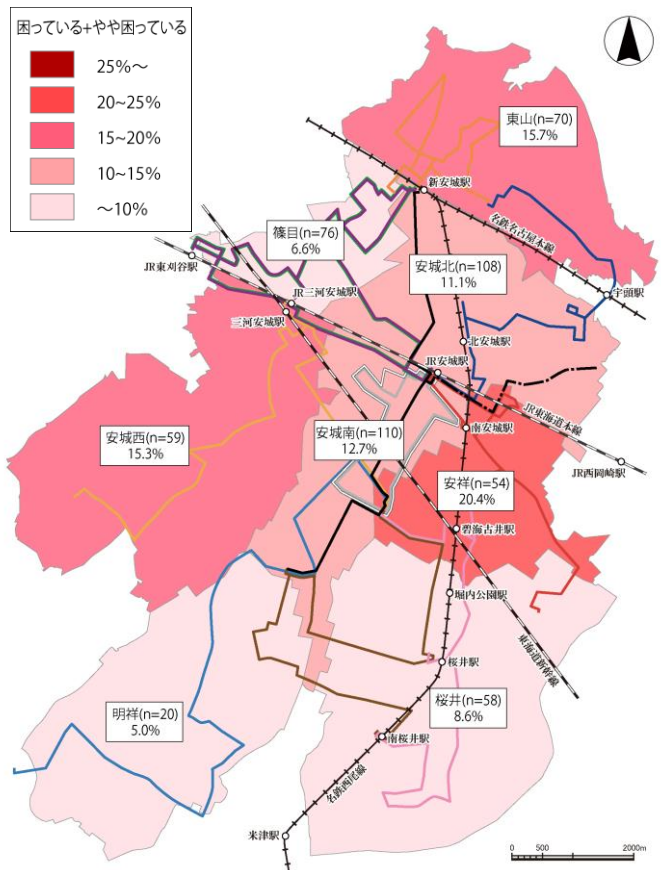
【市民アンケート 問 1-3×中学校区】

■中学校区別では、スーパー等の商業施設では安祥中学校区が他より高く、病院等医療施設では安城更生病院や八千代病院、碧南市民病院など大きな病院に直結した路線の無い地域が高い傾向である。

＜商業施設への移動に困っている割合（中学校区別）＞



＜医療施設への移動に困っている割合（中学校区別）＞



困っている+やや困っている

Color	Percentage Range
Dark Red	25%~
Red	20~25%
Pink	15~20%
Light Pink	10~15%
Very Light Pink	~10%

Map Data:

District	Population (n)	Percentage
東山	70	28.6%
安城北	108	13.9%
安城南	110	29.1%
安城西	59	37.3%
明祥	20	60.0%
安祥	54	38.9%
桜井	58	24.1%
篠目	76	31.6%

Map Labels:

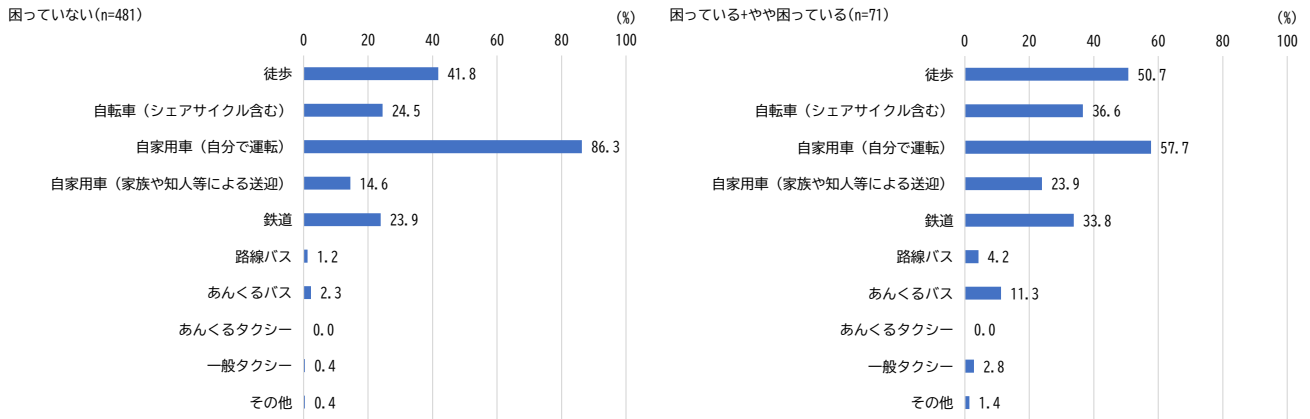
- JR東刈谷駅
- 三河安城駅
- JR三河安城駅
- 新安城駅
- 北安城駅
- JR安城駅
- 南安城駅
- 安西岡崎駅
- 旭内公園駅
- 桜井駅
- 南桜井駅
- 公西西口駅
- 米津駅
- 安城南海道本線
- 安城南海道線

Scale: 0 500 2000m

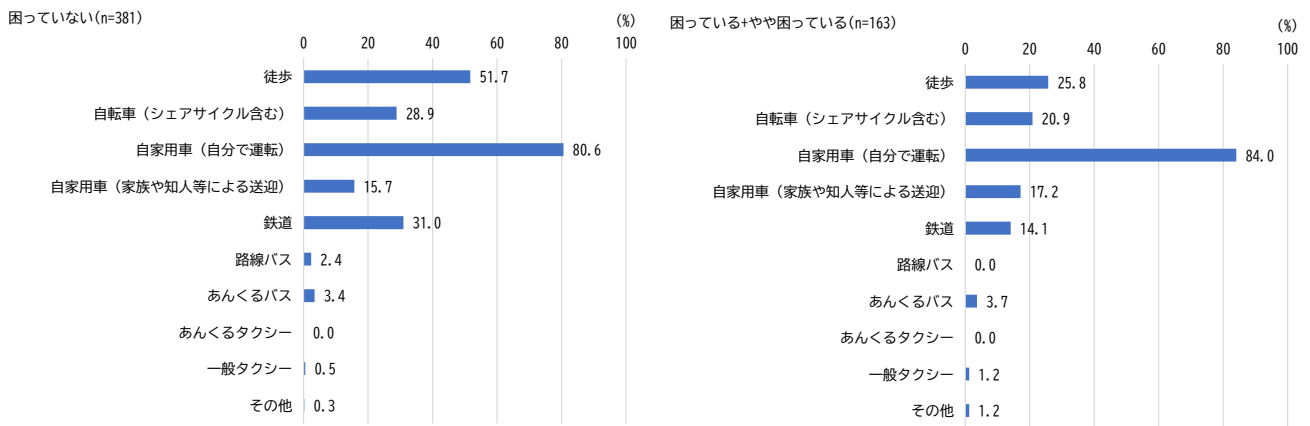
■外出時の移動に「困っていない」と回答した人は、普段の外出によく使う移動手段として「自家用車（自分で運転）」の割合が高く、「困っている」+「やや困っている」と回答した人は、「困っていない」と回答した人より「自家用車（家族や知人等による送迎）」の割合が高くなっている。

困っていない(n=489)	困っている+やや困っている(n=70)
徒歩: 42.1%	徒歩: 50.0%
自転車(シェアサイクル含む): 25.6%	自転車(シェアサイクル含む): 31.4%
自家用車(自分で運転): 85.3%	自家用車(自分で運転): 60.0%
自家用車(家族や知人等による送迎): 14.3%	自家用車(家族や知人等による送迎): 27.1%
鉄道: 24.7%	鉄道: 27.1%
路線バス: 1.8%	路線バス: 0.0%
あんくるバス: 2.0%	あんくるバス: 12.9%
あんくるタクシー: 0.0%	あんくるタクシー: 0.0%
一般タクシー: 0.4%	一般タクシー: 2.9%
その他: 0.6%	その他: 0.0%

<よく使う移動手段（医療施設への移動のお困り状況別）>



<よく使う移動手段（鉄道駅への移動のお困り状況別）>

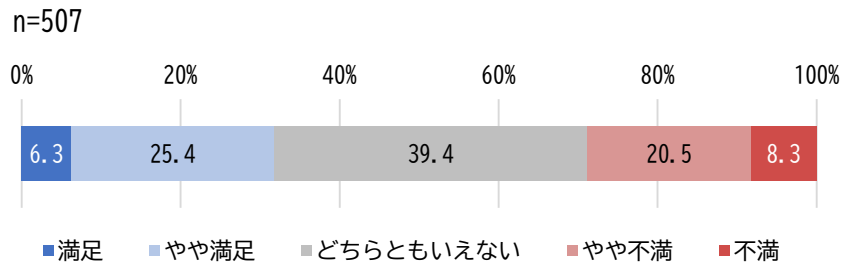


③-1 公共交通全体の満足度

【市民アンケート 問 3-1】

■公共交通全体の満足割合(満足+やや満足)は約 32%で、不満割合(不満+やや不満)の約 29%を上回っている。

<公共交通全体の満足度>

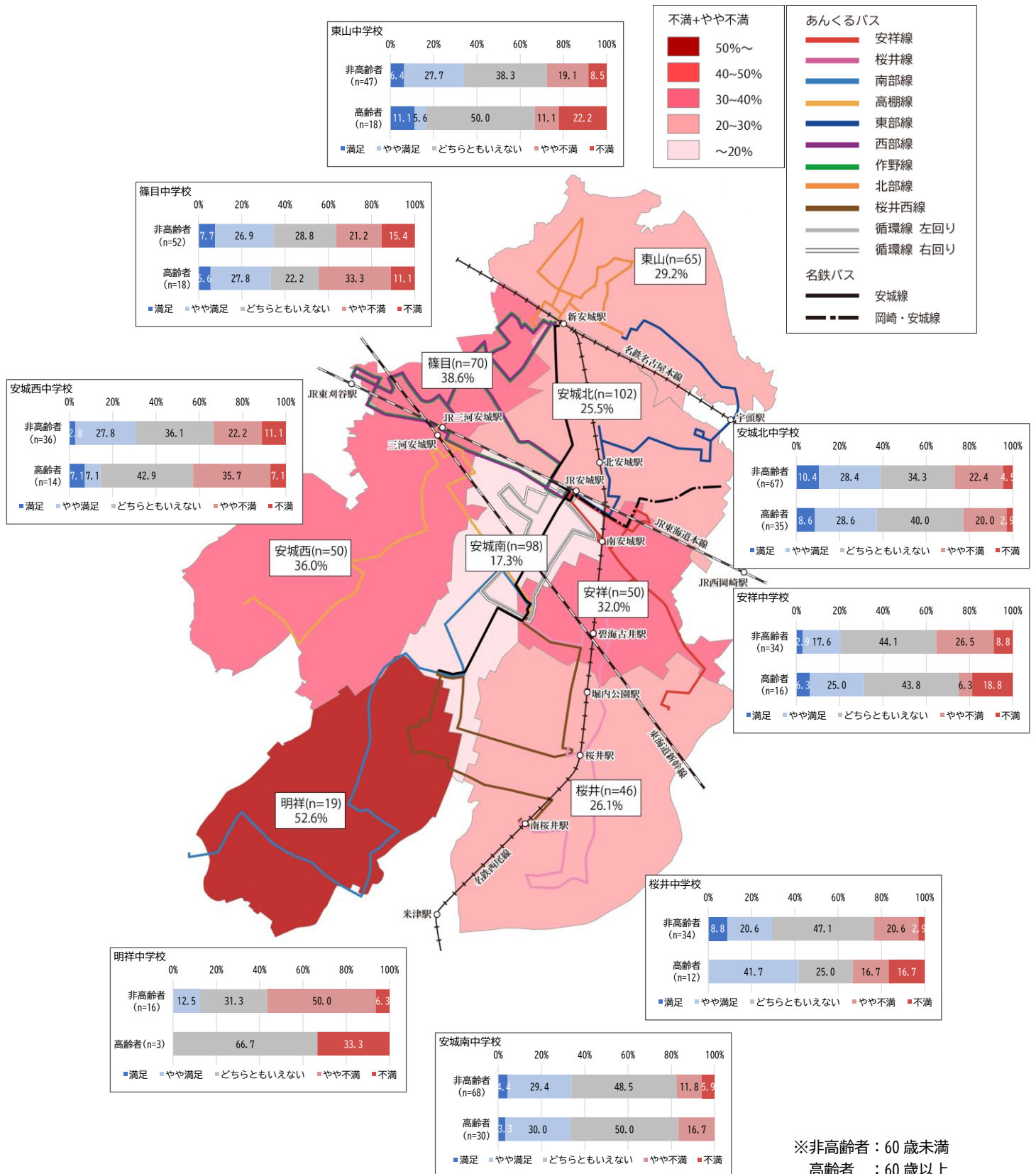


③-2 公共交通全体の満足度(中学校区別)

【市民アンケート 問 3-1×中学校区】

■鉄道駅から離れている明祥中学校区の不満度が最も高く、あんくるバス循環線や名鉄バス安城線等の複数路線が運行する安城南中学校区とは大きな差がある。

<公共交通全体の満足度(中学校区別)>



④ 各交通モードの満足度（利用頻度別）

鉄道【市民アンケート 問 2-1①×問 2-1②】

「不満」+「やや不満」は利用頻度による傾向の差は見られないが、利用頻度が高いほど「満足」+「やや満足」の割合が高くなる傾向が見られる。

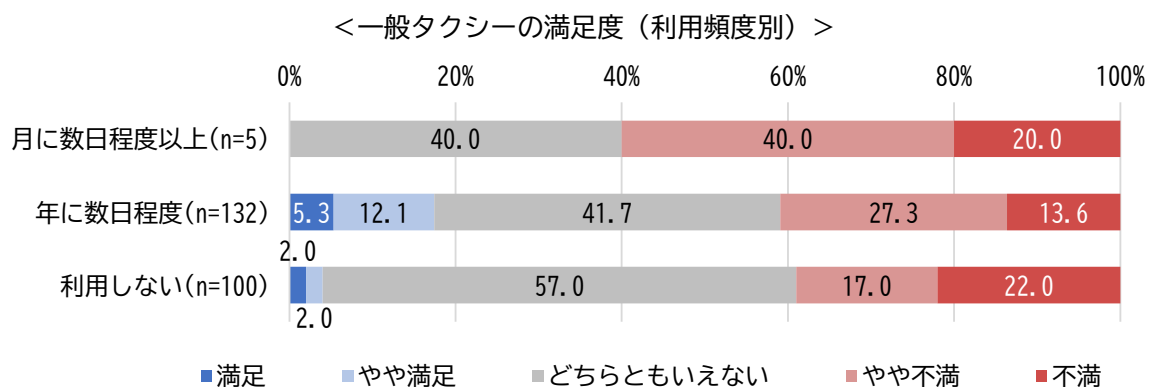
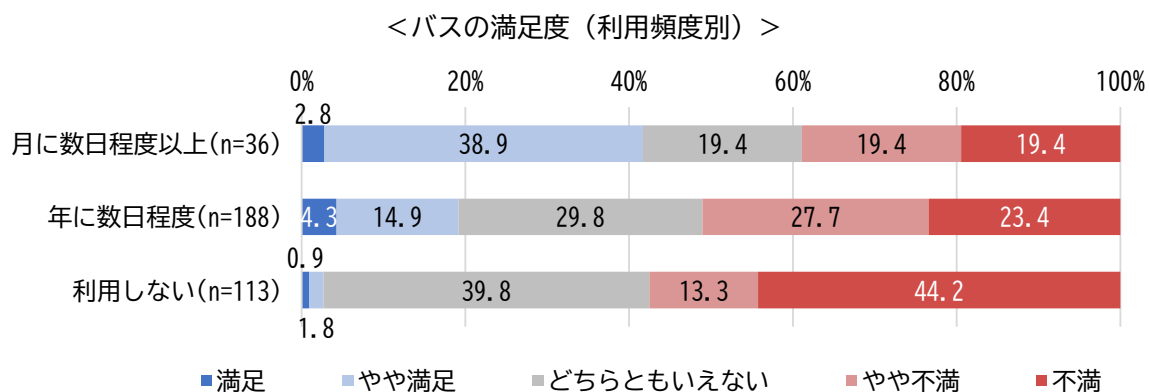
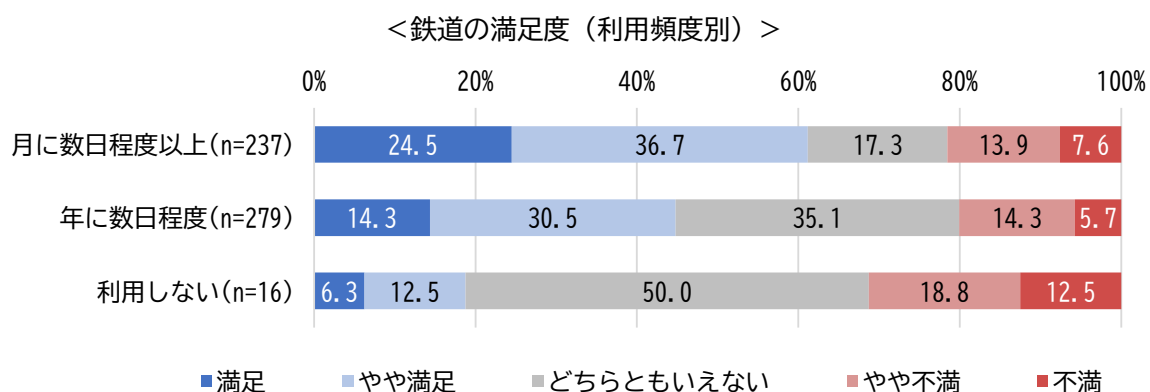
バス【市民アンケート 問 2-2①×問 2-2②】

利用頻度が高いほど「満足」+「やや満足」の割合が高く、「不満」+「やや不満」の割合が低くなる傾向が見られる。

一般タクシー【市民アンケート 問 2-3①×問 2-3②】

年に数日程度利用する人及び利用しない人が大半であり、「どちらともいえない」という割合が高くなっている。

※nが少ないものは参考



⑤ 各交通モードの不満項目

鉄道【市民アンケート 問 2-1②×問 2-1③】

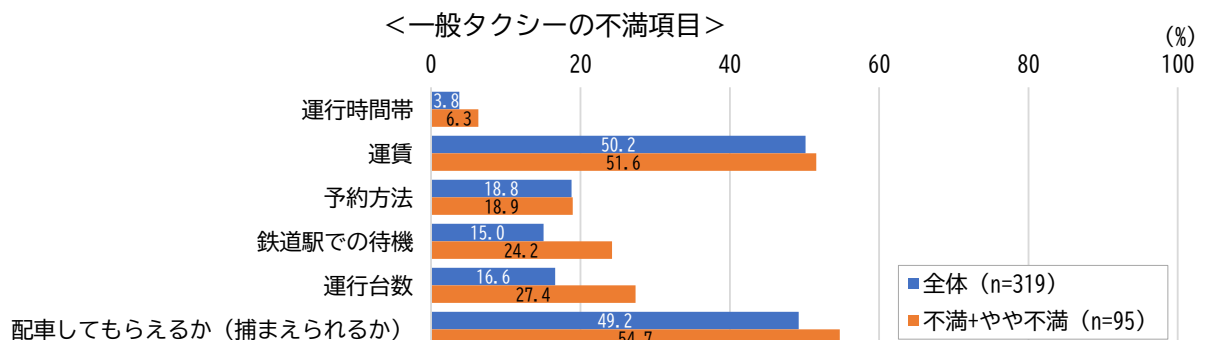
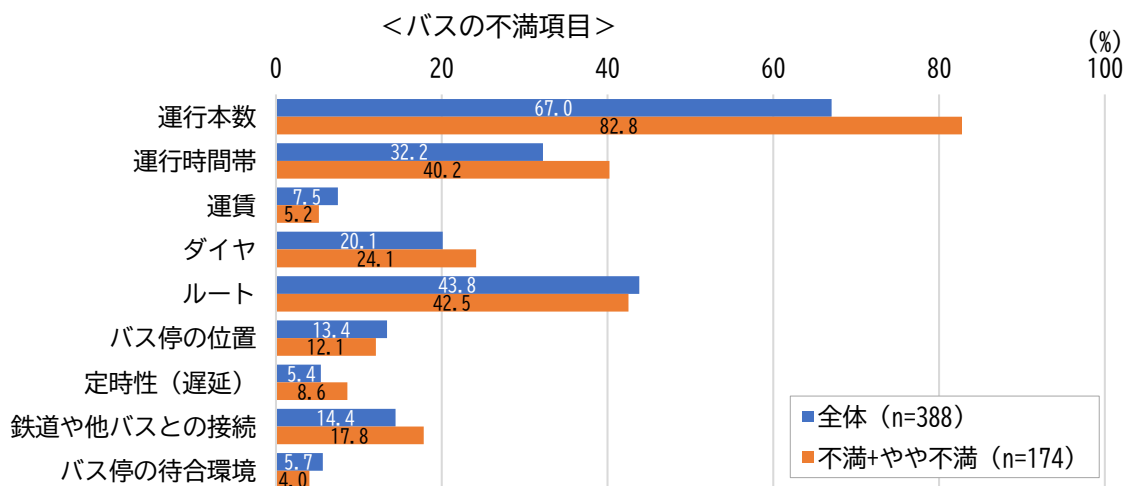
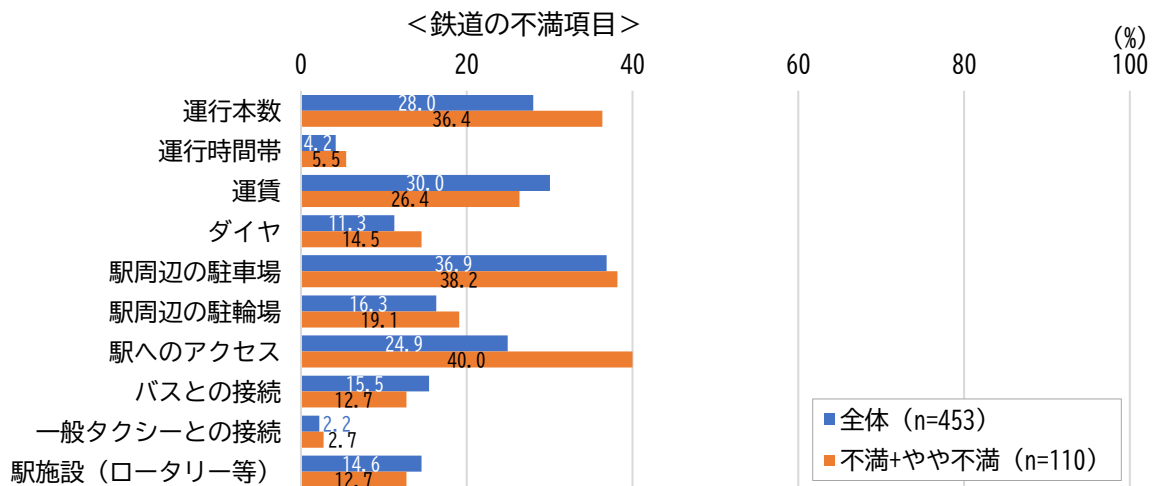
鉄道の満足度を不満(不満+やや不満)と回答した人は、全体と比較して「駅へのアクセス」の割合が高くなっている。

バス【市民アンケート 問 2-2②×問 2-2③】

バスの満足度を不満(不満+やや不満)と回答した人は、全体と比較して「運行本数」「運行時間帯」の割合が高くなっている。

一般タクシー【市民アンケート 問 2-3②×問 2-3③】

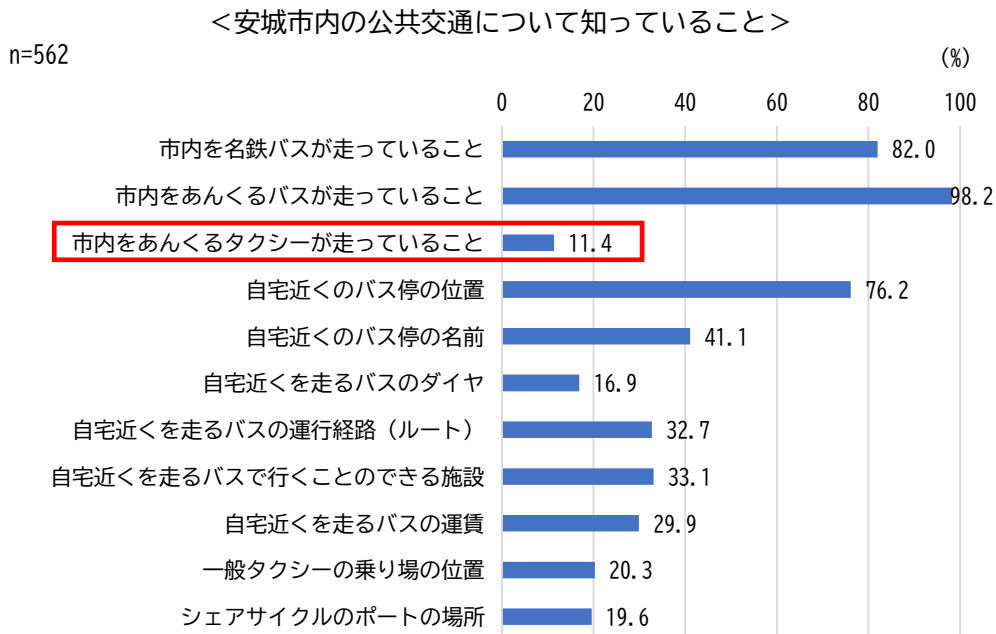
タクシーの満足度を不満(不満+やや不満)と回答した人は、全体と比較して「鉄道駅での待機」「運行台数」の割合が高くなっている。



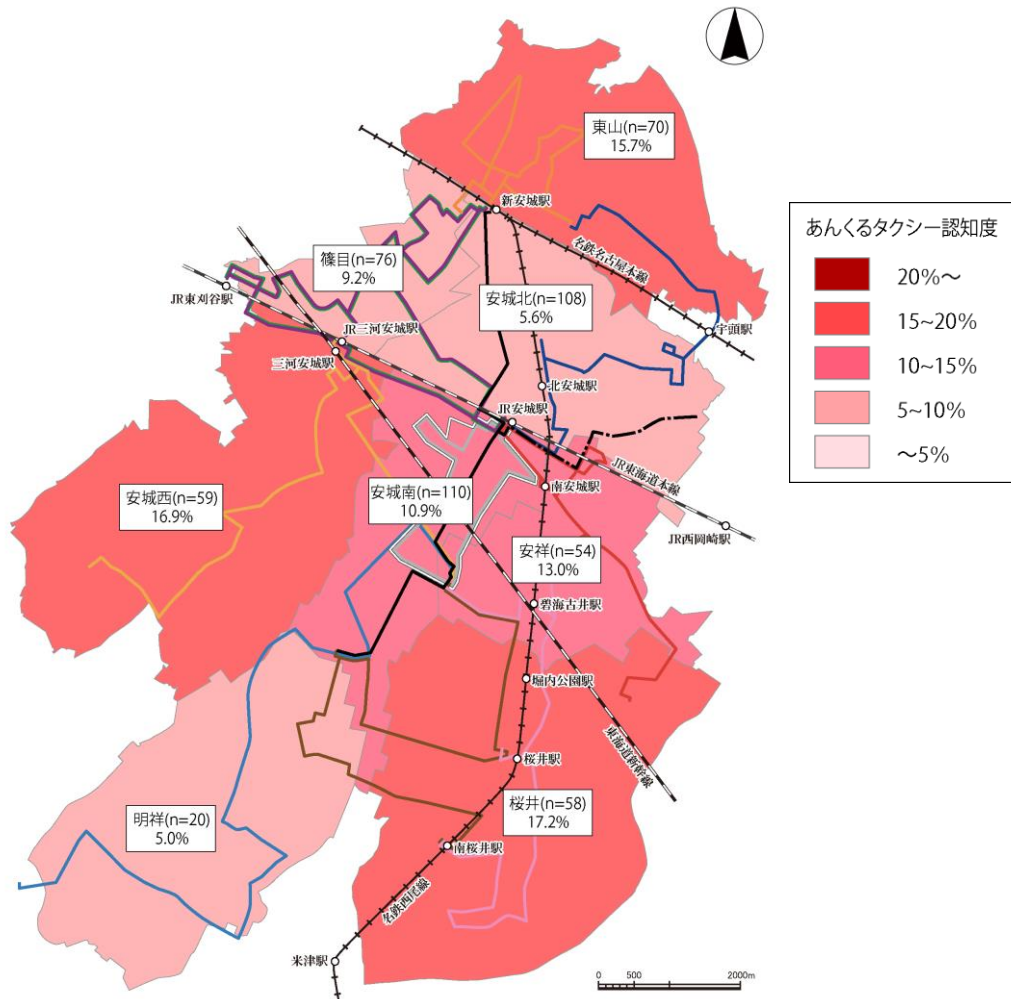
⑥ 安城市内の公共交通について知っていること(あんくるタクシー)

【市民アンケート 問 3-2×中学校区】

■「市内をあんくるタクシーが走っていること」の認知度は市全体では 11.4%と低い割合となっているものの、あんくるタクシーが運行している安城西中学校区、桜井中学校区、東山中学校区では、他の地域よりも高く、いずれも 15%を超えている。



＜「あんくるタクシーが走っていること」の認知度(中学校区別)＞



(2) バス乗降調査

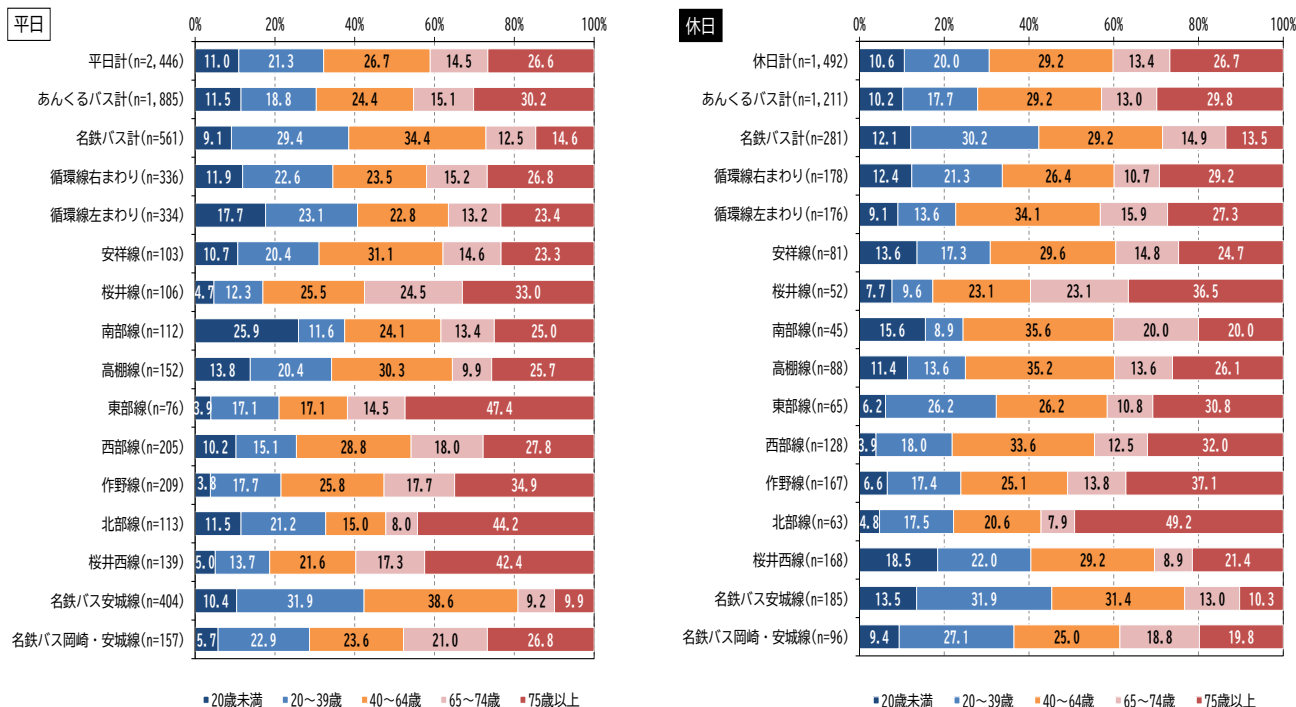
① 回答者の属性

【バス乗降調査 問①、問③】

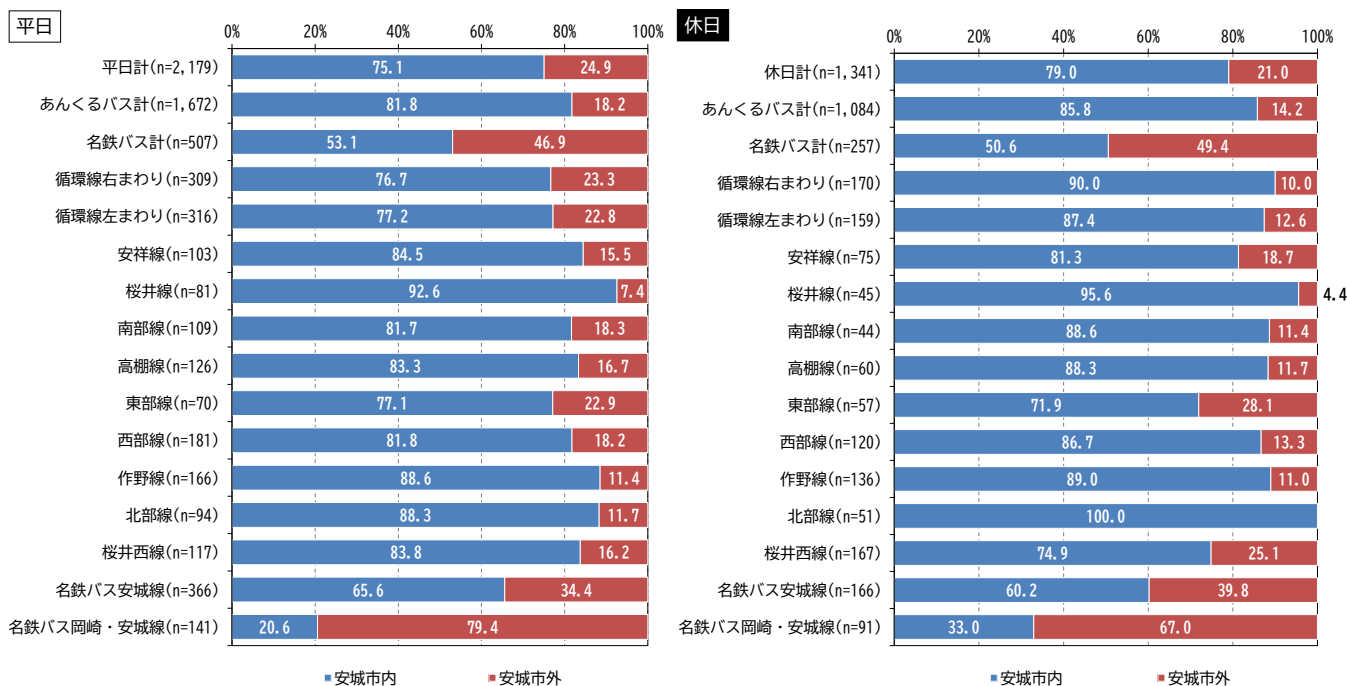
■年齢については、平日計、休日計ともに「40～64 歳」、「75 歳以上」、「20～39 歳」の順に高く、あんくるバス、名鉄バスともに平日休日ともに全世代において使われている。特に名鉄バス安城線は他路線と比較して 65 歳未満の割合が高くなっている。

■お住まいについては、平日計、休日計ともに一定数「安城市外」の方にも使われている。

<年齢>



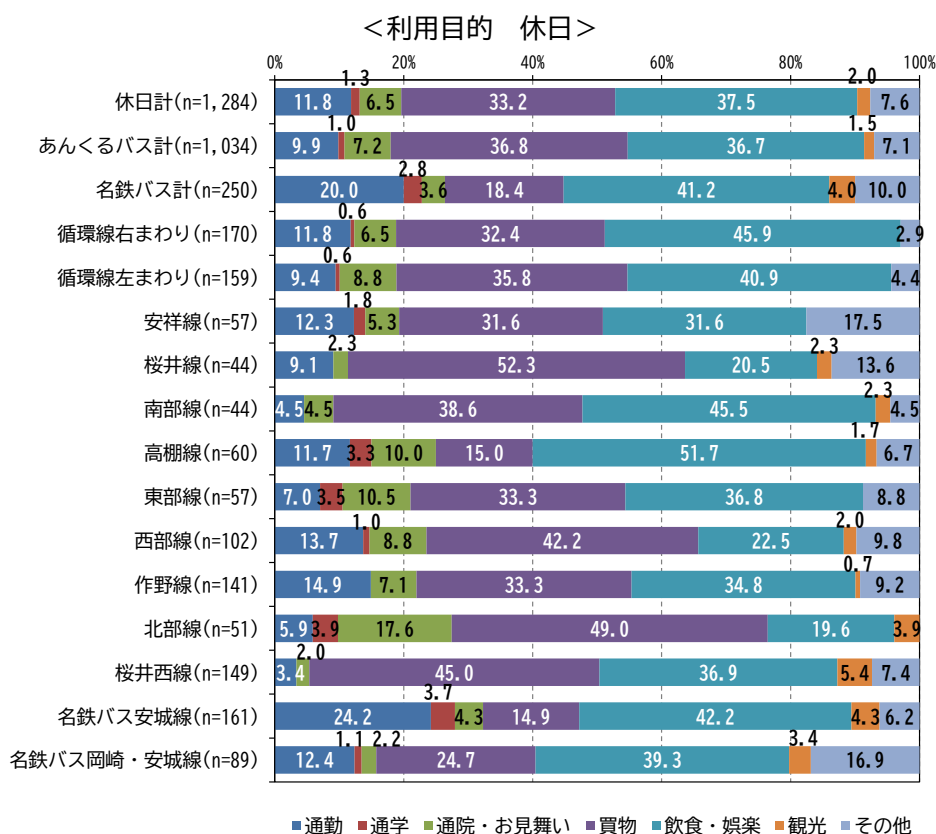
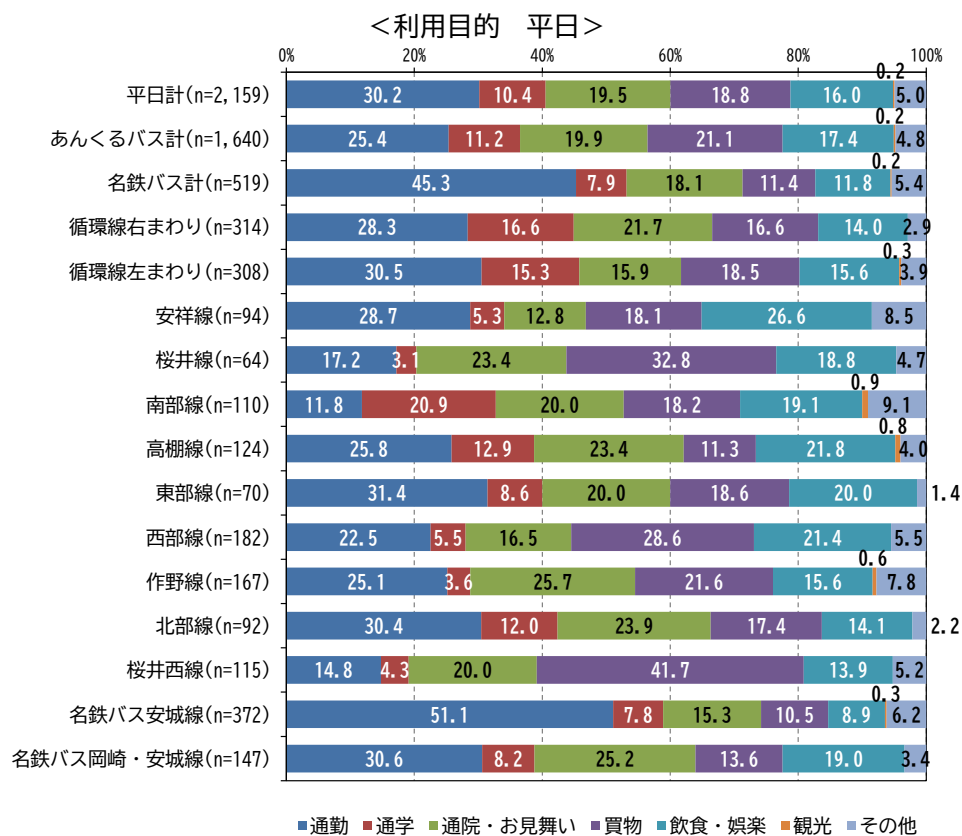
<お住まい>



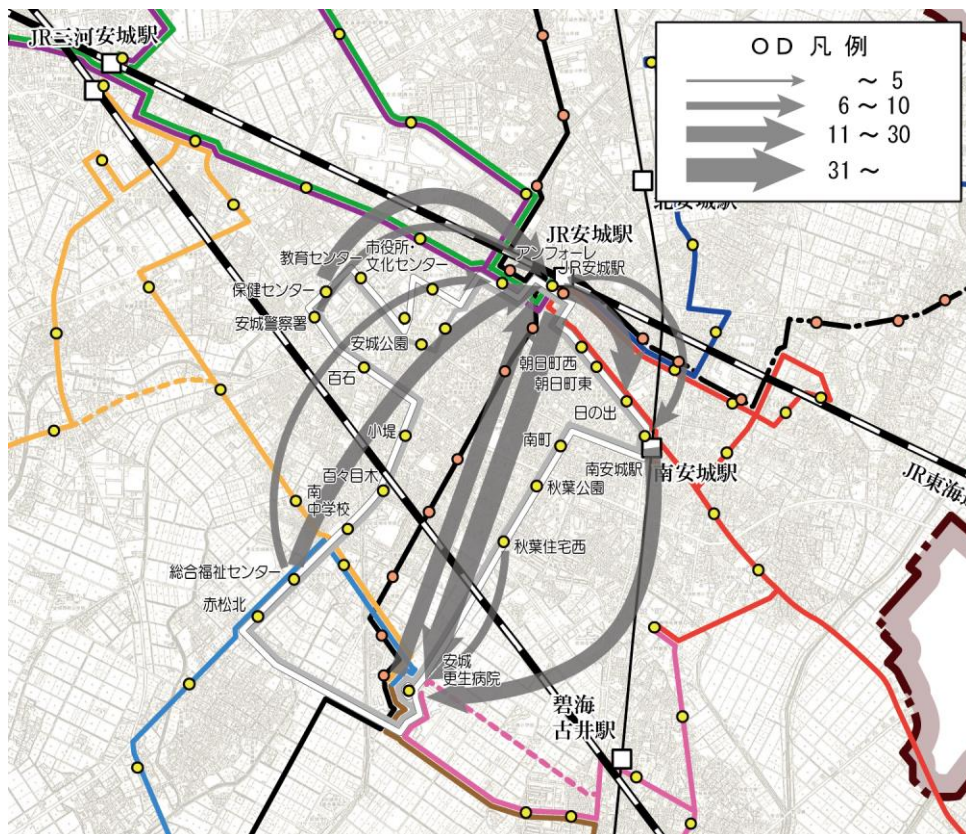
② 利用目的

【バス乗降調査 問④】

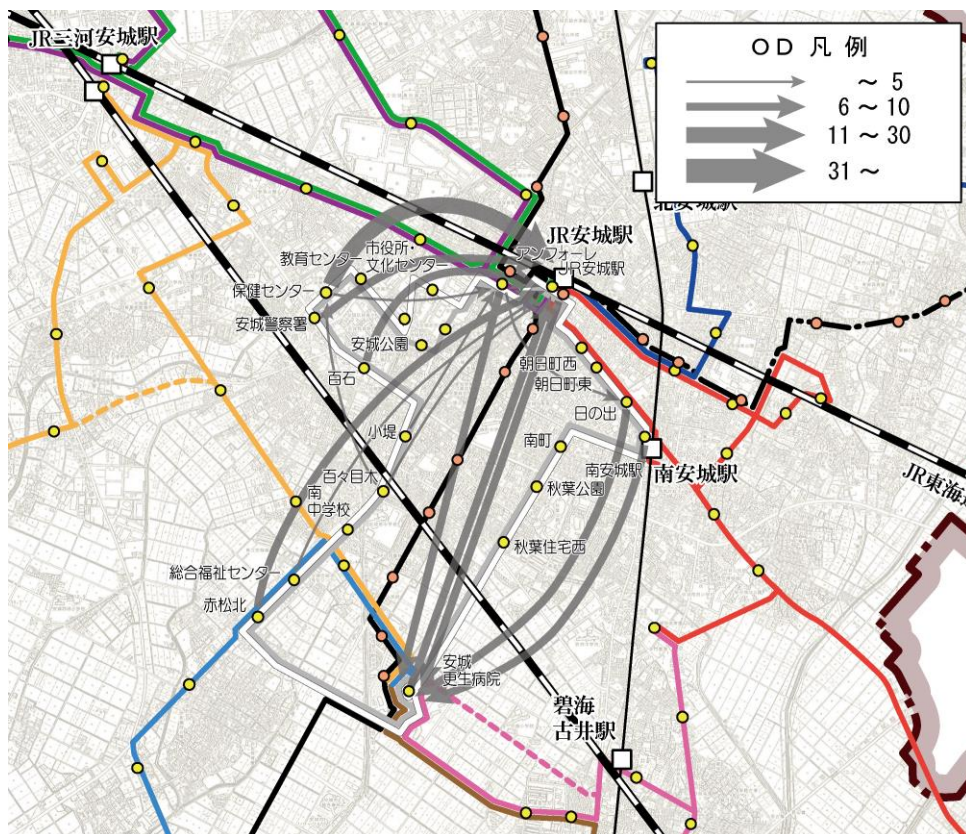
■平日計は「通勤」、「通院・お見舞い」、「買物」の順に高く、休日計は「飲食・娯楽」、「買物」、「通勤」の順に高くなっており、平日の通勤・通院だけでなく、日常のお出かけの足として使われている。



<あんくるバス循環線（右回り）OD 図 平日>

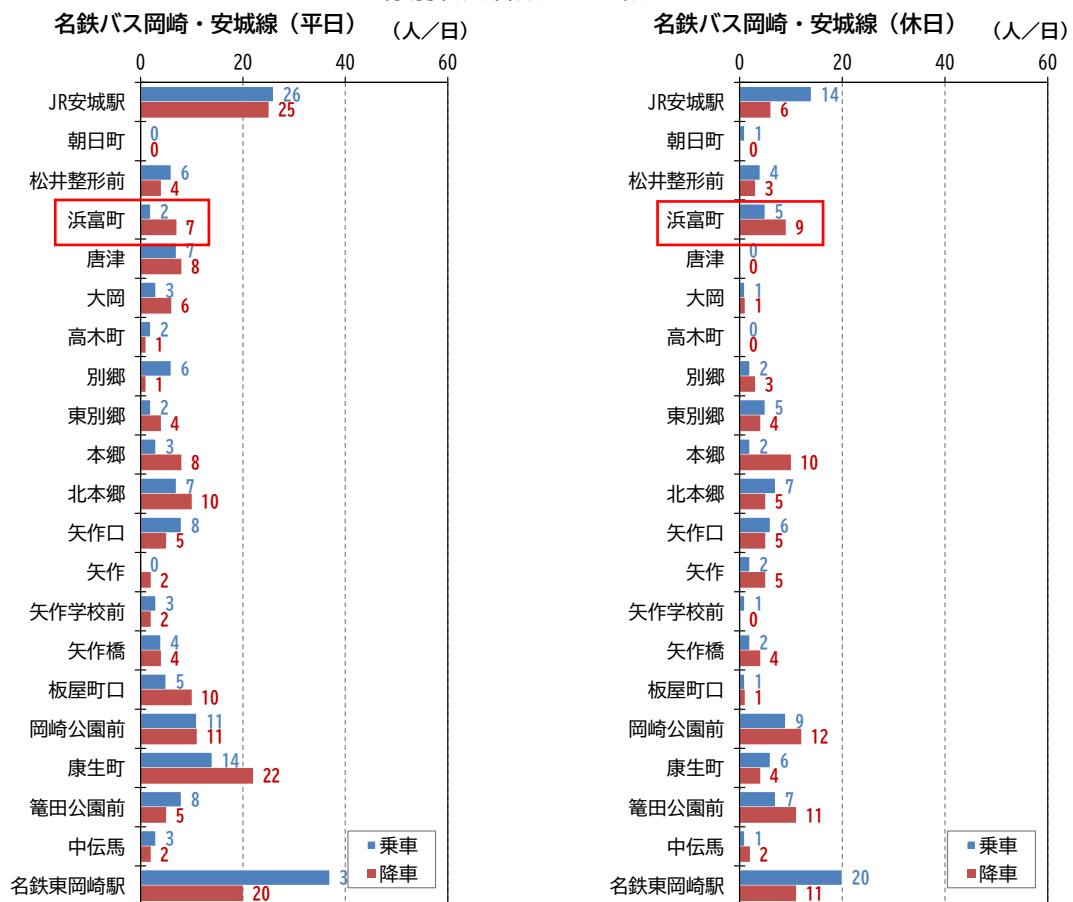


<あんくるバス循環線（右回り）OD 図 休日>

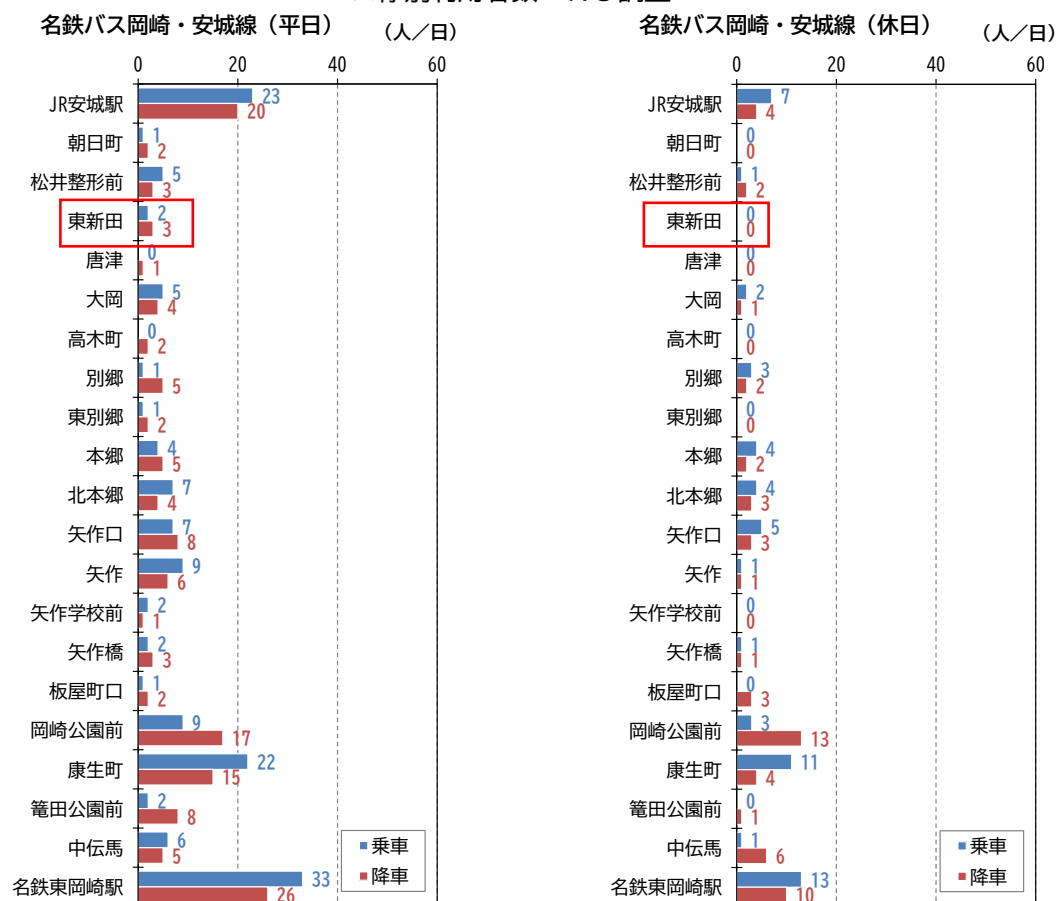


③ 利用状況

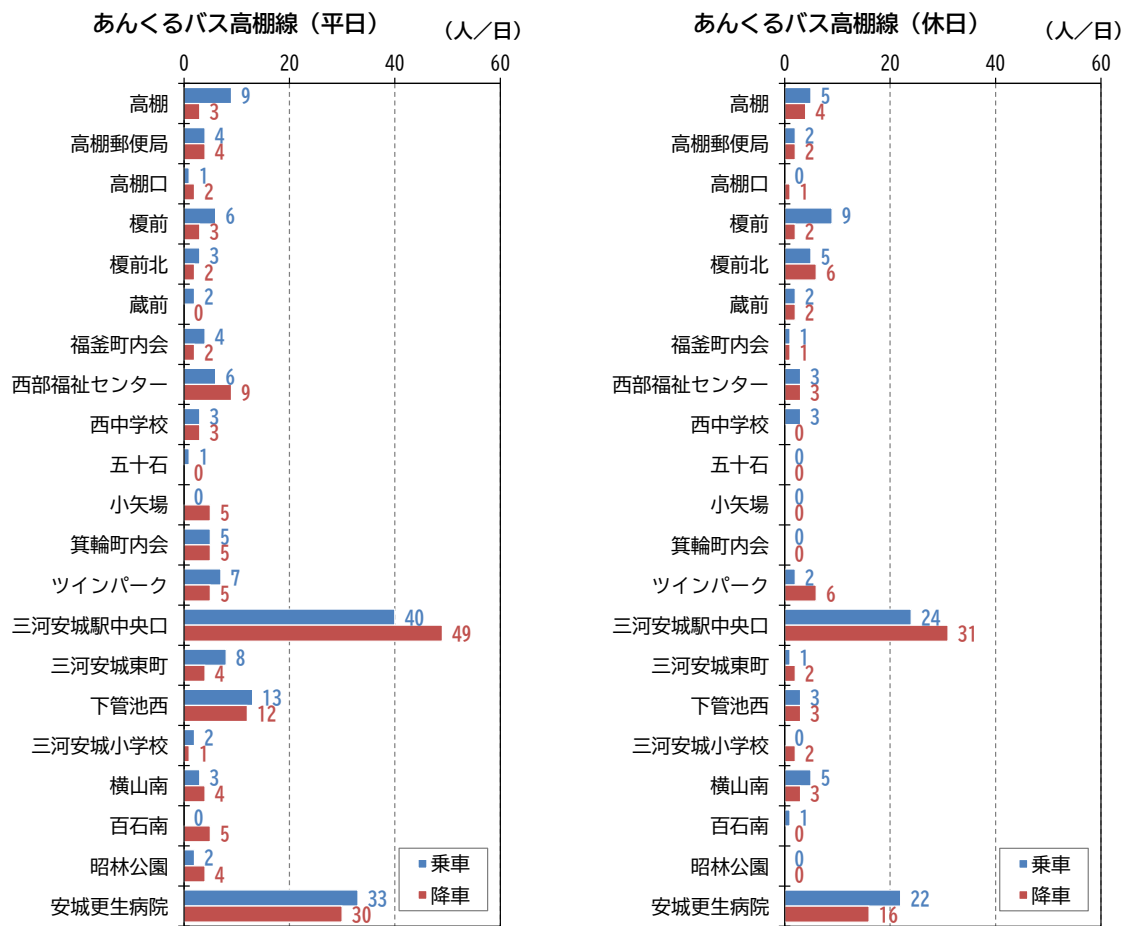
<バス停別利用者数 R6調査>



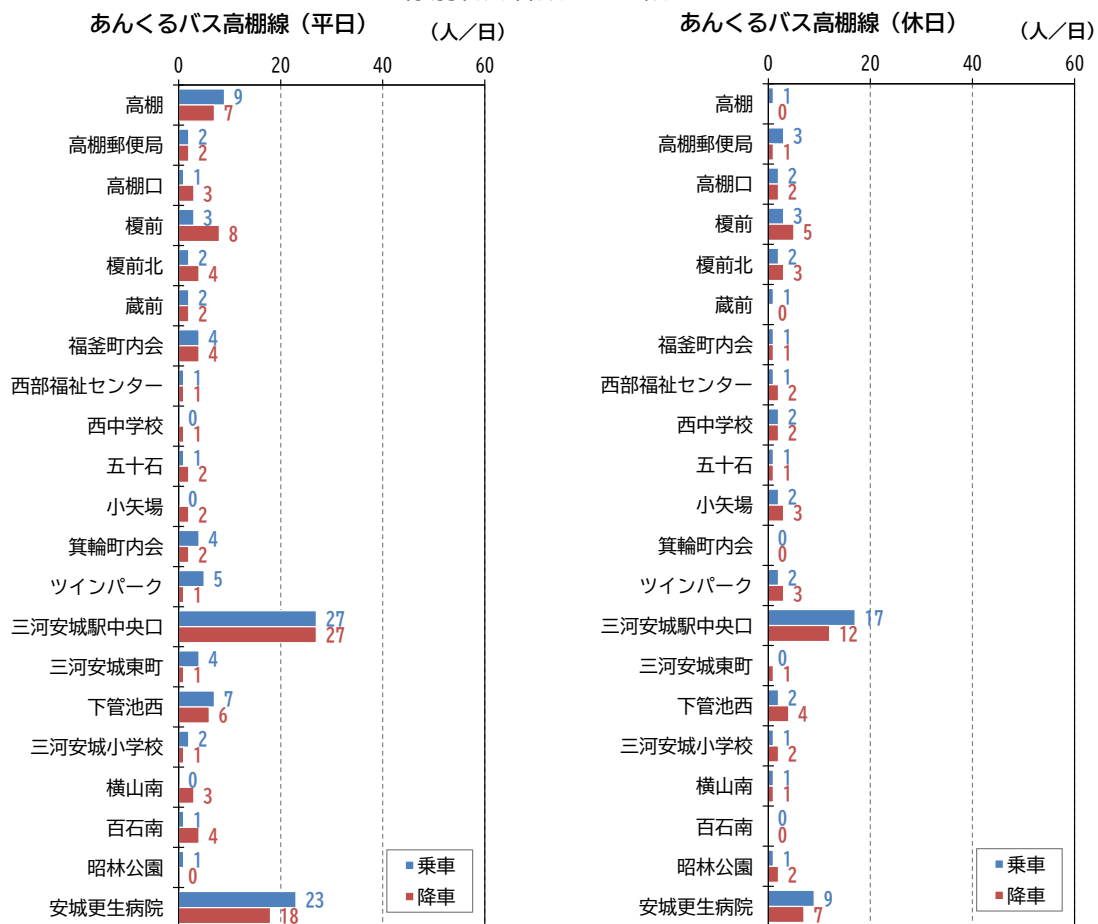
<バス停別利用者数 R3調査>



<バス停別利用者数 R 6 調査>



<バス停別利用者数 R 3 調査>



●名鉄バス安城線

- ・「名鉄新安城駅」「JR 安城駅」「安城更生病院」の利用者数が多くなっている。
- ・通勤・通学や通院目的が多く、休日より平日の利用者数が多くなっている。

●名鉄バス岡崎・安城線

- ・「JR 安城駅」「名鉄東岡崎駅」の鉄道駅2つの利用者数が多くなっている。
- ・令和6年10月1日に新設した「浜富町」バス停の利用者数は、平日9（名/日）、休日14（人/日）となっており、安城コロナワールドへの来訪に利用されていると考えられる。

●あんくるバス循環線(右回り)

- ・「JR 安城駅」「安城更生病院」の利用者数が多くなっている。
- ・通勤・通学や通院目的が多く、休日より平日の利用者数が多くなっている。

●あんくるバス循環線(左回り)

- ・「安城更生病院」「JR 安城駅」の利用者数が多くなっている。
- ・通勤・通学や通院目的が多く、休日より平日の利用者数が多くなっている。

●あんくるバス安祥線

- ・「JR 安城駅」の利用者数が多くなっている。
- ・平日と休日で利用者数がほとんど変わらない。

●あんくるバス桜井線

- ・「桜井駅」「安城更生病院」の利用者数が多くなっている。
- ・「週に2～3日程度」以上利用されている方が多い。

●あんくるバス南部線

- ・「安城更生病院」「総合福祉センター」「碧南市民病院」の利用者数が多い。
- ・「20歳未満」の利用が多い。

●あんくるバス高棚線

- ・「三河安城駅中央口」「安城更生病院」の利用者数が多くなっている。
- ・「榎前北」や「榎前」など、平日より休日の利用者数が多いバス停がみられる。

●あんくるバス東部線

- ・「JR 安城駅」の利用者数が多くなっている。
- ・「北部福祉センター」「尾崎町東」など、平日より休日の利用者数が多いバス停がみられる。

●あんくるバス西部線

- ・「新安城駅南口」「アンフォーレ」「JR 安城駅」「三河安城北口」の利用者数が多くなっている。
- ・作野線と比較し、休日の利用は午前中に多い。

●あんくるバス作野線

- ・「新安城駅南口」「アンフォーレ」「JR 安城駅」の利用者数が多くなっている。
- ・西部線と比較し、休日の利用は午後にかけて多い。

●あんくるバス北部線

- ・「新安城駅北口」の利用者数が多くなっている。
- ・通勤・通学や通院目的が多く、休日より平日の利用者数が多くなっている。

●あんくるバス桜井西線

- ・「安城更生病院」「アピタ安城南店」「桜井駅」「デンパーク」の利用者数が多くなっている。
- ・「デンパーク」「南桜井駅」「庄司作」など、平日より休日の利用者数が多いバス停がみられる。

(3)利用者アンケート調査

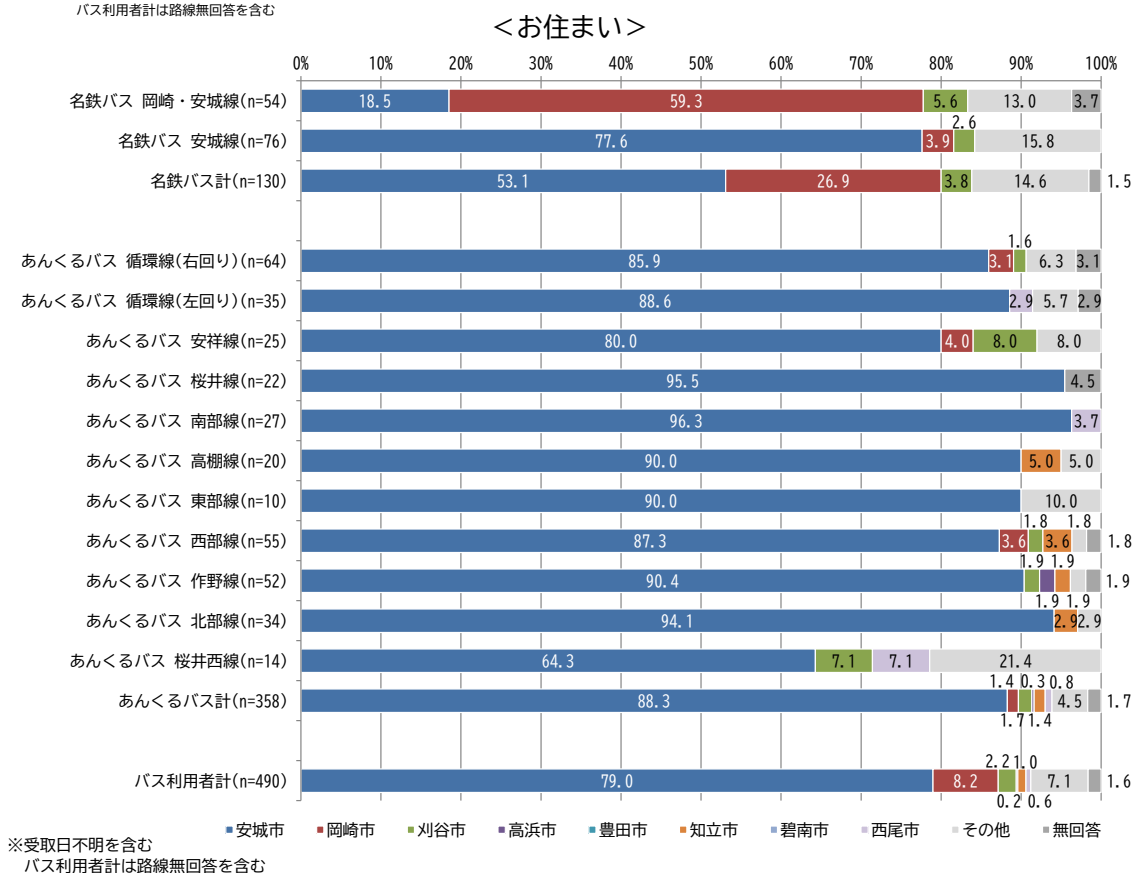
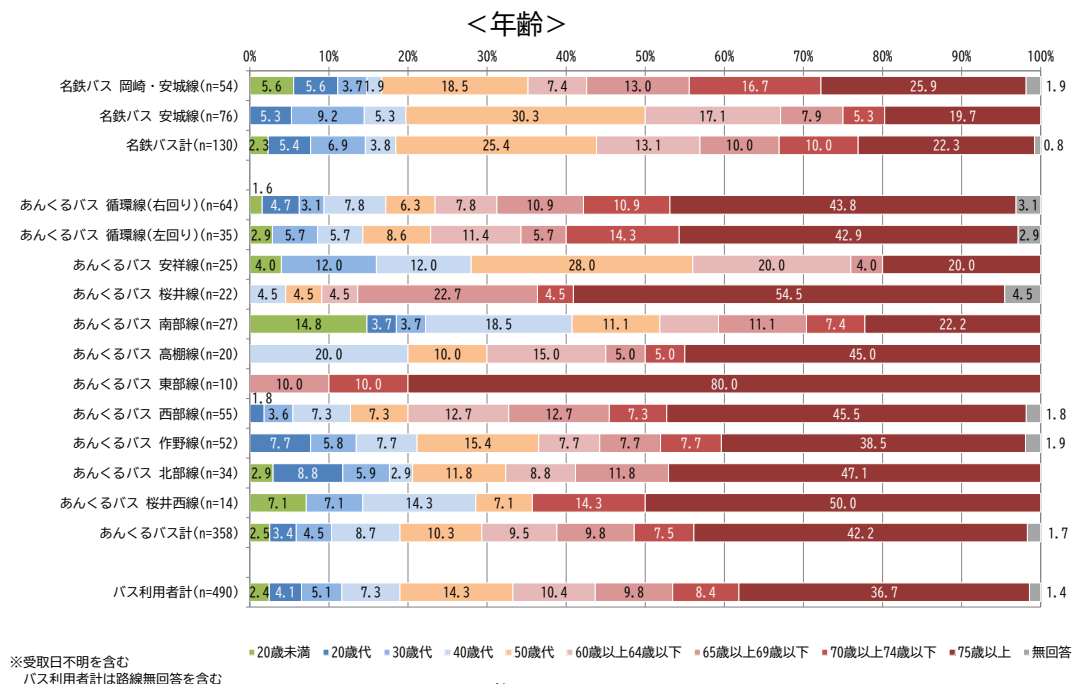
① 回答者の属性

【利用者アンケート 問1、問2】

■年齢については、バス利用者全体では「65歳以上の高齢者」が約55%を占め、特に「75歳以上」の割合が高くなっている。

(バスの利用者の実態とアンケート回答者の年齢層は相違している)

■お住まいについては、バス利用者全体では「安城市内」の割合が79%を占め、名鉄バス岡崎・安城線では「岡崎市」の割合が高くなっている。

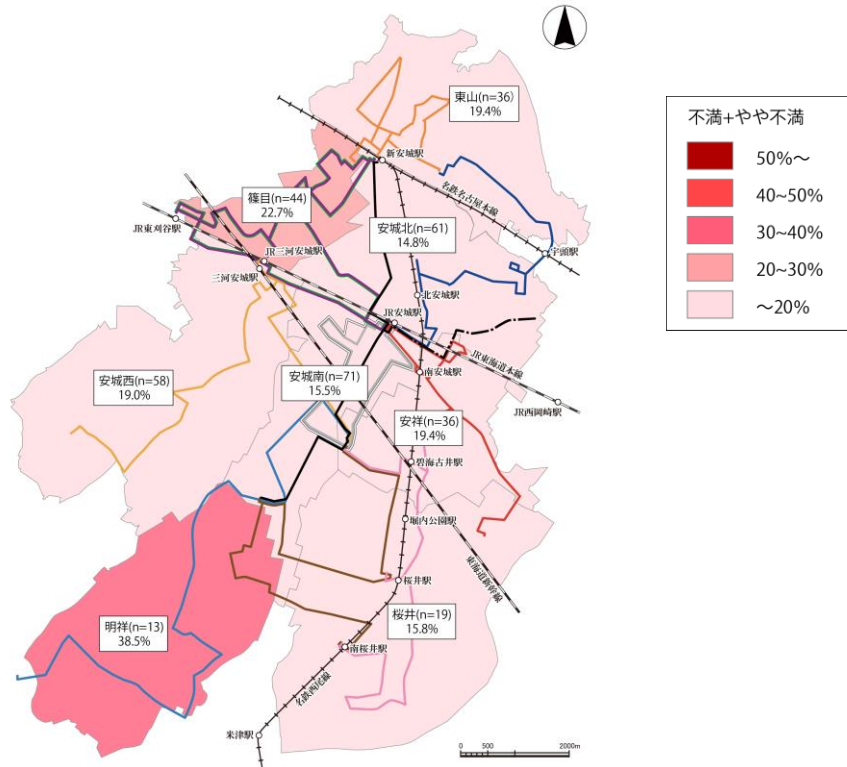


②-1 バス利用者の総合的な満足度(中学校区別)

【利用者アンケート 問 14㉓×問 3】

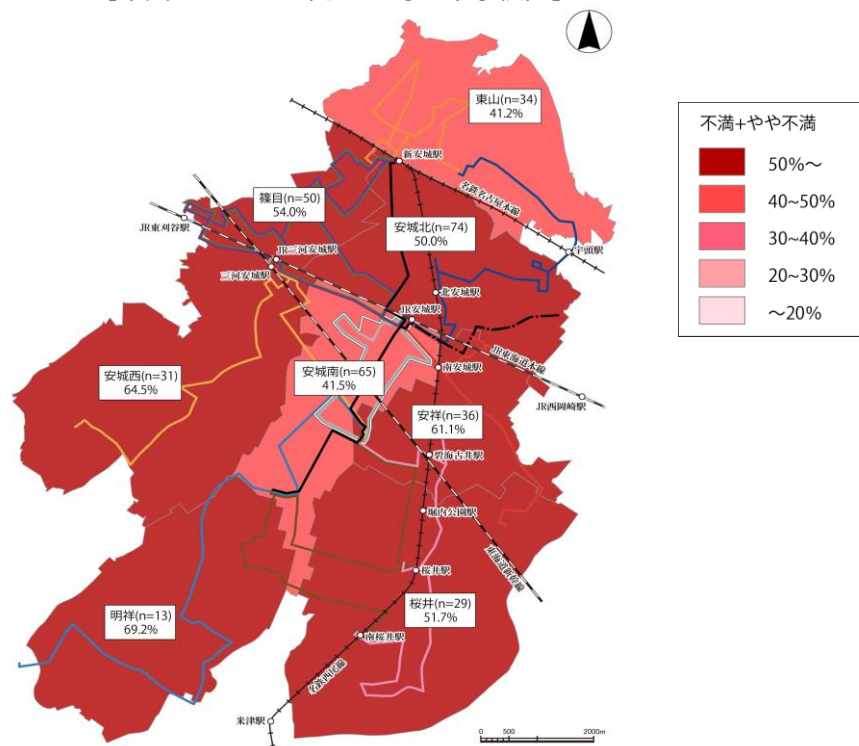
■中学校区別では、明祥中学校区の不満度(不満+やや不満)が約 39%と、他の地域の倍近く高くなっている。

<バスの不満割合(中学校区別)>



※参考<市民アンケート バスの不満割合(中学校区別)>

【市民アンケート 問 2-2㉓×中学校区】



②-2 バス利用者の総合的な満足度(利用頻度別)

【利用者アンケート 問 14㉓×問 10】

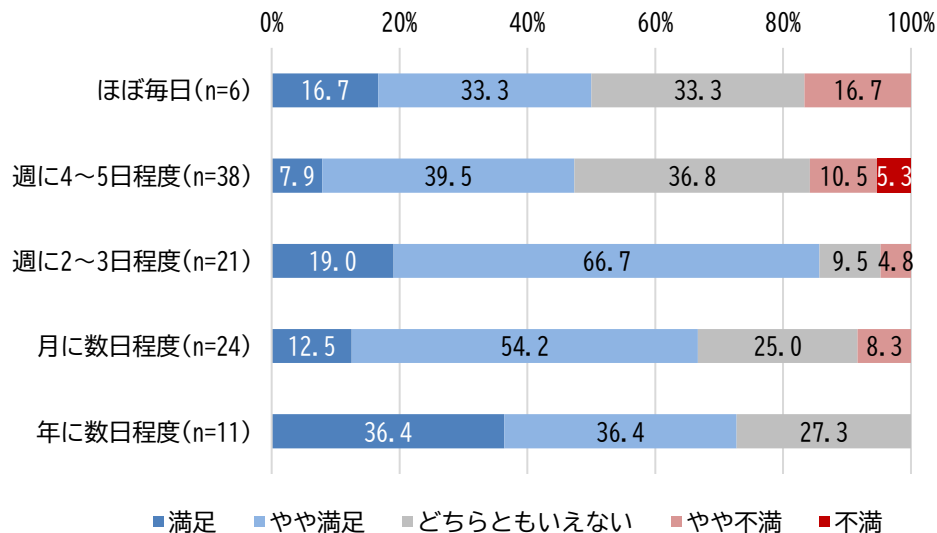
名鉄バス

nが少ないため参考になるが、利用頻度による傾向の差は見られない。

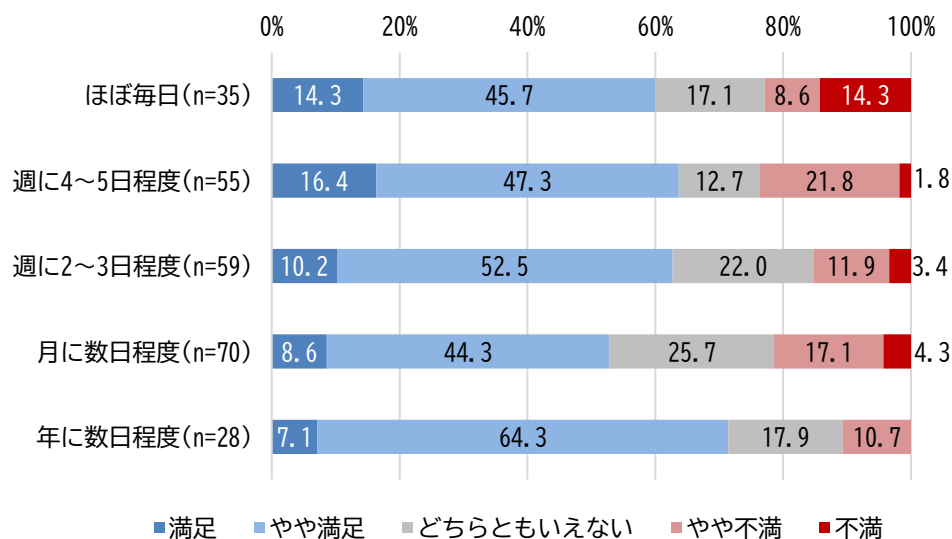
あんくるバス

利用頻度が高いほど「満足」の割合が高くなる傾向が見られるが、「不満」＋「やや不満」は利用頻度による傾向の差は見られない。

<名鉄バスの総合的な満足度(利用頻度別)>



<あんくるバスの総合的な満足度(利用頻度別)>

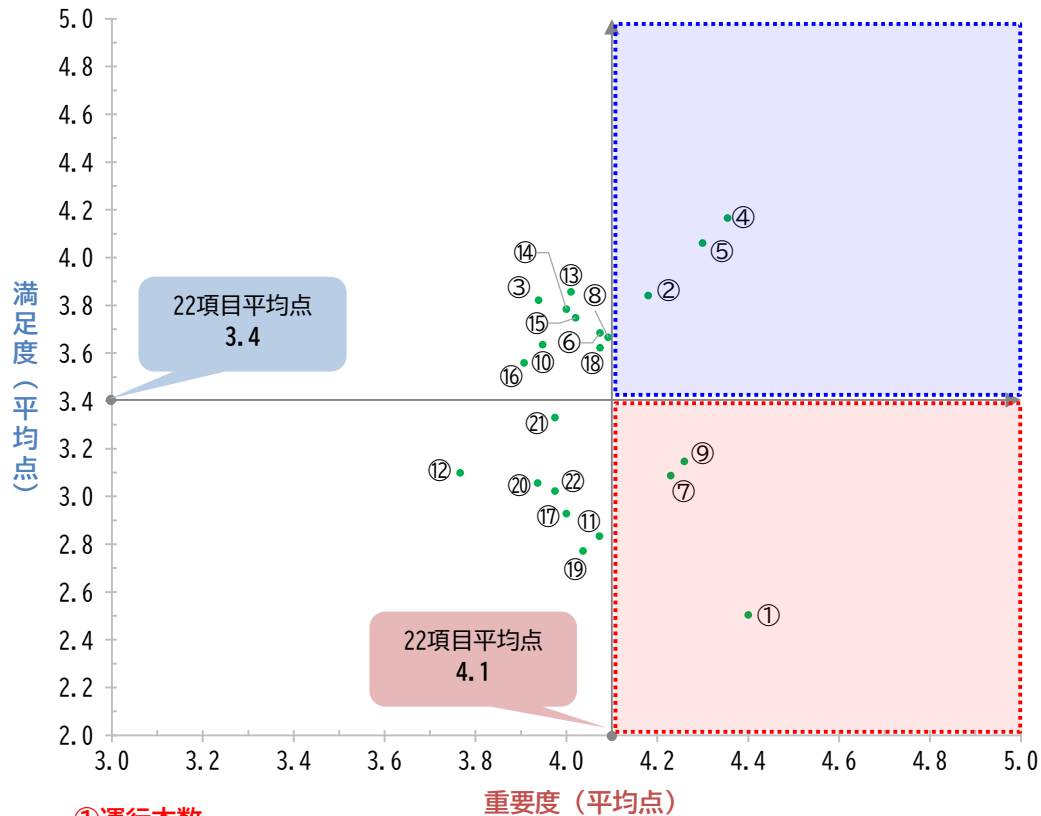


③ 利用路線の満足度と重要度

【利用者アンケート 問 14】

■名鉄バスの、重要度も満足度も高い項目は「自宅から最寄りバス停までの距離」「降車バス停から目的地・施設までの距離」「運行経路」の3項目となっている。重要度は高いが満足度が低い項目は、「運行本数」「運行している時間帯」「時刻どおりに到着すること」の3項目となっている。

<名鉄バスの満足度と重要度>

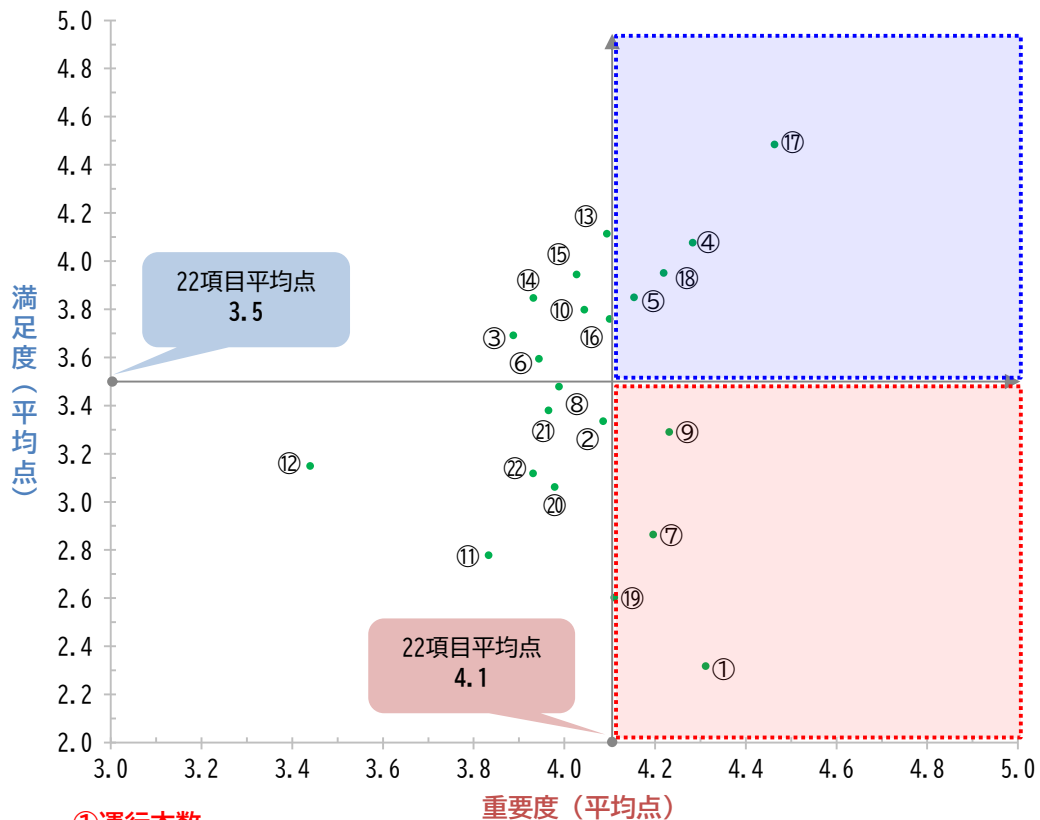


- ①運行本数
- ②運行経路
- ③運行経路の分かりやすさ
- ④自宅から最寄りバス停までの距離
- ⑤降車バス停から目的地・施設までの距離
- ⑥発車時刻の分かりやすさ
- ⑦運行している時間帯
- ⑧目的地までの所要時間
- ⑨時刻どおりに到着すること
- ⑩バス停での行き先案内・時刻表の見やすさ
- ⑪バス停の待合環境
- ⑫バス停周辺での施設整備
- ⑬乗り降りのしやすさ
- ⑭バスの乗り心地
- ⑮バス車内での案内表示のわかりやすさ
- ⑯手持ちの路線図・時刻表の見やすさ
- ⑰運賃・定期券の料金
- ⑱運転手の対応
- ⑲乗り継ぎの際の待ち時間
- ⑳乗り継ぎの情報や乗り継ぎ案内のわかりやすさ
- ㉑乗り継ぎをする際の移動距離
- ㉒乗り継ぐバス停の待合環境

※各項目の平均点を基に作成（有効回答のみ）

■あんくるバスの、重要度も満足度も高い項目は「運賃・定期券の料金」「自宅から最寄りバス停までの距離」「運転手の対応」「降車バス停から目的地・施設までの距離」の4項目となっている。重要度は高いが満足度が低い項目は、「運行本数」「乗り継ぎの際の待ち時間」「運行している時間帯」「時刻どおりに到着すること」の4項目となっている。

<あんくるバスの満足度と重要度>



- ①運行本数
- ②運行経路
- ③運行経路の分かりやすさ
- ④自宅から最寄りバス停までの距離
- ⑤降車バス停から目的地・施設までの距離
- ⑥発車時刻の分かりやすさ
- ⑦運行している時間帯
- ⑧目的地までの所要時間
- ⑨時刻どおりに到着すること
- ⑩バス停での行き先案内・時刻表の見やすさ
- ⑪バス停の待合環境
- ⑫バス停周辺での施設整備
- ⑬乗り降りのしやすさ
- ⑭バスの乗り心地
- ⑮バス車内での案内表示のわかりやすさ
- ⑯手持ちの路線図・時刻表の見やすさ
- ⑰運賃・定期券の料金
- ⑱運転手の対応
- ⑲乗り継ぎの際の待ち時間
- ⑳乗り継ぎの情報や乗り継ぎ案内のわかりやすさ
- ㉑乗り継ぎをする際の移動距離
- ㉒乗り継ぐバス停の待合環境

※各項目の平均点を基に作成（有効回答のみ）